

金沢大学附属図書館概要



2014

Kanazawa University Library : An Outline

金沢大学附属図書館の基本理念と目標

金沢大学附属図書館は、かつて加賀金沢を「天下の書府」と言わしめたこの地の学問に対する深い情熱と、流行におもねることなく伝統美を斬新な意匠で織り上げてきた繊細な感性とを己のものとして受け継ぎ、本学の学術情報の揺るぎなき礎となつて、すべての利用者にきめ細やかな支援を提供することを目指します。

すなわち、金沢大学附属図書館の使命は、金沢大学憲章に謳われた「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」という本学の理念を支え、「卓越した知の創造」と学生の「自学自習」を促進するために、学術情報資源の収集、整理、保存、発信に力を注ぐとともに、一冊の本、一人の利用者たりともおろそかにしない万全のサービスを具体化することに他なりません。そのため、金沢大学附属図書館は、以下の目標の実現を目指します。

（利用者志向のサービス）

中央図書館、自然科学系図書館、医学系分館のそれぞれの特性を生かした3館体制機能を強化し、常に学生、教職員及び地域市民のニーズの把握に努め、それに応える先進的で上質な利用者サービスを提供します。

（学術情報基盤の整備）

先端的情報通信技術を活用し、教育・研究を支える先進的な学術情報基盤を整備し、図書やデジタル資料等多様な学術情報資源の効率的な収集及び管理等に努めるとともに、最善のアクセス手段を提供します。

（学生支援）

学生の自学自習と自由な研究ならびに社会人としての自立を支えるために、学習・研究用図書及びキャリア教育や就職活動を支援する資料の充実を図り、快適な学習環境の整備に努めます。

（知の拠点）

東アジアにおける知の拠点として、金沢大学の知的研究成果を「金沢大学学術情報リポジトリ（KURA）」により蓄積し、国内外に発信します。

（知のクロスロード）

金沢大学が前身校及び本学ゆかりの先人たちから受け継いだ資産を守り、時間、空間を超えた知のクロスロード（交差点）として、知的資産の安定した提供及び保存管理体制を整備します。

（知の多様性）

地域社会や国際社会との多様な知の交流を促すため、地域社会との連携を積極的に進めるとともに、異なる文化的背景を持つ留学生・研究者へのサービスを充実します。

（図書館職員の志）

金沢大学附属図書館の基本理念と目標を実現するため、図書館職員は常に資質の向上に努めつつ、設備や施設の整備・充実を図ります。

（平成21年12月8日制定）

金沢大学附属図書館概要 2014 Kanazawa University Library : An Outline

目次

◆ご挨拶	1	◆施設の利用状況	10
◆2013年度の活動	2	◆市民へのサービス	
◆沿革	5	1. サービス内容	10
◆組織と職員	6	2. 学外利用者数	10
◆資料の収集と提供		◆図書館間の相互協力	
1. 蔵書数	7	1. 現物貸借サービス	11
2. 図書年間受入冊数	7	2. 文献複写サービス	11
3. 雑誌受入タイトル数	7	◆図書館経費	
4. 電子ジャーナル購入タイトル数	8	1. 資料費	11
5. データベース	8	2. 運営費	11
6. 視聴覚資料	8	◆施設	
7. 学術情報リポジトリ KURA	9	1. 中央図書館	12
8. 金沢大学Virtual Museum	9	2. 自然科学系図書館	15
◆開館時間と開館状況		3. 医学図書館	16
1. 開館時間	9	4. 医学図書館保健学類図書室	17
2. 開館状況	9	◆アクセスマップ	17
◆入館者、館外貸出、複写サービス	10	◆連絡先	17
◆レファレンス・サービス	10		



本図書館をもっと“アピール”したい

中央図書館西側入口下を通る地下屋外通路の、無味乾燥なコンクリート壁に一つだけ取り付けられた“謎の扉”を開けて、図書館の“裏方”という“シークレット・スペース”に出入りするようになってから、既に6年目になる。ただ、今までと違うのは出入りの際の“メンバーシップ”で、今までは資料館長、今年からは附属図書館長として、である。それだけの違いぐらいしかないとはいえないためか、未だに図書館会議室でのあいさつでは、思わず「資料館長の」と言いかけてしまい、なかなか現職に慣れない感じがある。

今までの感じがなかなか抜けないのには、もう一つ訳がある。私は法人化以降、教育担当理事のもとにある教育企画会議に指名委員等として出続けてきた。図書館長は従来、委員ではない。だから、やっと教育企画会議から“抜けられる”と思ったのだが、柴田新理事は規定を「改正」し、図書館長を教育企画の委員にしてしまった。柴田理事は前図書館長であり、図書館の“舵”を資料収蔵空間から学習支援空間へと切った“船長”である。だから、「図書館長には教育企画会議に入ってもらおう」と言い出すのはよくわかるし、私もその方向性を承知で図書館長を引き受けた以上、嫌とは言えない道理である。

“大学図書館を学習支援空間に”という考え方は間違っていない。20年前から10年ほど続いた図書館開講の授業に講師として参加したのも、「大学・社会生活論」と「情報処理基礎」に図書館部分を入れることに奔走したのも、おぼろげながら将来の大学図書館はこの方向だろうという予感があったからだ。専門の実習・演習でも、長いこと図書館職員に論文検索等の指導をしてもらっている。この間、職員の方に学生指導のノウハウが蓄積されてきたことは確かだ。ただ、それを教員側・学生側はどれだけ活用しているだろうか。指導をお願いして他とバッティングして断られたことはまずないし、院生・学生がレファレンスについて職員にあれこれ質問する姿を見かけることもあまりない。“学習支援空間”とは単にラーニング・コモンズを作ることではない。図書館職員のノウハウが教員・学生にフル“活用”されてこそ、“学習支援空間”としての図書館が機能しているといえるのではないだろうか。

図書館には、どこか“裏方”の雰囲気がある。教育・研究を支える存在だからやむを得ないが、それでは真の力を発揮できないのがこの時代だ。本図書館の中長期ビジョンには、職員の「広報・企画」の「能力を格段に高める」ことも謳われている。弱小資料館で広報・宣伝に努めてきた私が図書館長になって一番期待されているのは、このことなのかもしれない。「本屋大賞」で書店員が注目されたように、職員個々が表に出るような企画とその広報を、職員とともに考えていきたいと思う。また、資料館で展示企画やヴァーチャル・ミュージアムに取り組むなか、本図書館にもほとんど知られていない“お宝”や研究シーズが多数あることを知った。本図書館は“資料収蔵空間”としても相当魅力的である。ただ、それは図書館職員全体にあまり共有されていない気がする。職員研修を兼ねつつ、外部に本図書館の“資料収蔵空間”としての魅力を伝える企画があってもよい。(柴田前館長からは一般向けバスツアー案をもらっているが…)ともかく、本図書館をもっとアピールすることを、館長としてのこれからの2年間の一目標としたいと思う。

2013年度の活動 Activity in the 2013 fiscal year

■ シンポジウム, 講演会

開催日	名称	講演者, パネリスト等 (他機関)
平成25年5月14日 (中央図書館 AV室)	EU講演会 「Ireland and the EU」	ドナル・ケニアリー (アイルランド大使館副代表)
平成25年5月15日 (中央図書館 ブックラウンジ)	EUカフェ2013 「継続するユーロ危機：直面する課題と解決への挑戦」	上條 勇 佐藤 秀樹
平成25年7月20日 (自然科学系図書館 AVホール)	金沢大学附属図書館<環境学コレクション> 公開シンポジウム 「里山×里海×文学」	ハルオ シラネ (コロンビア大学教授) 生田 省吾 黒田 智 湯本 貴和 (京都大学教授) 野田 研一 (立教大学教授) 村上 清敏 結城 正美 中村 浩二
平成25年10月7日 (医学図書館 十全記念スタジオ)	医学図書館記念講演会 「よく日本一だった - 『金沢大学医学部創立百五十周年記念誌』の編纂で学んだこと-」	山本 博
平成25年11月11日 (中央図書館 ブックラウンジ)	かふえトーク「ポスターは、私の夢や希望である」	松浦 昇 (金沢大学名誉教授)
平成25年12月13日 (自然科学系図書館 AVホール)	金沢大学附属図書館シンポジウム 「地球と人類のCO ₂ 物語：二酸化炭素とのつきあい方を考えてみよう」	神谷 信夫 (大阪市立大学教授) 中澤 高清 (東北大学客員教授) 本多 了 鳥谷 真佐子
平成26年3月11日 (医学図書館 十全記念スタジオ)	大学間連携共同教育推進事業 学都いしかわ・課題解決型グローバル人材育成システムの構築 「図書館機能強化プログラム」シンポジウム 「大学図書館におけるこれからの学習支援-ラーニング・コモンズを越えて-」	長澤 多代 (三重大学准教授) 鹿田 正昭 (金沢工業大学教授) 鎌田 均 (京都ノートルダム女子大学講師) 久保田 進一

■ イベント

期間	名称
平成25年 4月 ~ 秋	第5回明後日朝顔プロジェクト金沢 IN 金沢大学中央図書館
平成25年 5月 ~11月 3日	第2回金沢大学附属図書館ECO学習コンクール
平成25年 5月20日~ 5月22日	第5回ブックリユース市 (中央図書館)
平成25年 6月10日~ 7月 4日	風土を彫る：谷内正遠木版画展 (中央図書館/医学図書館)
平成25年 7月17日, 10月23日 11月20日, 12月18日	図書館ビブリオバトル (中央図書館)
平成25年 8月 8日~ 8月 9日	サマー・アドベンチャー<オープン・キャンパス> (中央図書館)
平成25年11月 1日~11月28日	ポスターは時代の鏡である：松浦昇展 (中央図書館/医学図書館)
平成25年11月12日~11月14日	第6回ブックリユース市 (中央図書館)

■ 式典

開催日	名称
平成25年10月 7日	医学図書館モニュメント除幕式 (医学図書館)
平成25年11月 3日	第2回金沢大学附属図書館ECO学習コンクール表彰式 (自然科学系図書館)
平成26年 2月28日	北陸銀行文庫受贈式 (中央図書館)



医学図書館モニュメント除幕式



シンポジウム
「地球と人類のCO₂物語」



日経テレコン講習会



かふえトーク
「ポスターは、私の夢や希望である」

■ 展示

期 間	名 称
平成25年 4月 3日～ 4月16日	新歓展「貸出ベスト10+α」（中央図書館）
平成25年 5月 9日～ 5月23日	EU資料展「ヨーロッパの物語～ワーグナー生誕200年に寄せて～」（中央図書館） [石川EU協会, 石川日独協会共催]
平成25年 7月22日～ 8月 5日	「フェアトレード展」（中央図書館）[協力企画, 学生サークルKuLOs主催]
平成25年 8月 8日～ 8月 9日	「教科書展」<オープンキャンパス>（中央図書館）
平成25年10月 4日～10月21日	「国際ガールズ・デー関連BOOK FAIR」（中央図書館）[協力企画, 学生サークルEn2主催]
平成25年10月 7日～11月 1日	「ブルーボックス祭（講談社ブルーボックス展）」（自然科学系図書館）
平成25年11月19日～12月10日	「いざ、就活（就職支援図書展）」（中央図書館）[就職支援室との共催]
平成25年11月25日～12月20日	「理系英語を鍛える」（自然科学系図書館）
平成26年 1月14日～ 2月 1日	「鉄の馬」（自然科学系図書館）
平成26年 1月29日～ 2月21日	「図書館の本をPOPで展示（平成24年度「中等国語科教育法A」課題発表展）」（中央図書館）
平成26年 2月 4日～ 2月22日	「科学オリンピックを楽しむ」（自然科学系図書館）

■ 教員おすすめ図書コーナー（金大生のための読書案内 — 教員から学生へ）

設置開始日	名 称	担当教員
平成25年 7月 8日	第13回 自分、家族、社会を考える読書 - キーワードは「北欧」 -	堀井 祐介
平成25年11月 6日	第14回 怖い話は好きですか? - 異界からの招待	杉村 安幾子
平成26年 3月31日	第15回 キャンパス・ノベルと大学教員 - 知られざるおじさん・おばさんの生態学	佐藤 文彦

■ 講習会, オリエンテーション, ワークショップ

開 催 日	名 称	講 師
平成25年 4月24,25日/26,30日 (中央図書館/自然科学系図書館)	留学生向け図書館利用説明会	図書館職員
平成25年 6月 6日 (自然科学系図書館 AVホール)	SciFinder講習会	化学情報協会 担当者
平成25年 7月10,11日 (中央図書館 オープンスタジオ)	これさえ知ればレポート作成も怖くない: レポート作成基礎講座	図書館職員
平成25年9月13日 (医学図書館 十全記念スタジオ)	EBMR講習会	Wolters Kluwer Health / Ovid 担当者
平成25年9月27日 (自然科学系図書館 AVホール/ 医学図書館 十全記念スタジオ)	SciVal Expert講習会 [先端科学・イノベーション推進機構との共催]	エルゼビア・ジャパン 担当者
平成25年10月16日 (自然科学系図書館 AVホール/ 医学図書館 十全記念スタジオ)	Web of Science・EndNote説明会	トムソン・ロイター 担当者
平成25年10月25日/30日 (中央図書館/自然科学系図書館)	留学生向け図書館利用説明会	図書館職員 KISSA (金沢大学国際交流室)
平成25年11月11,12,13日 (中央図書館 オープンスタジオ)	卒論・レポートのための資料の集め方講座	図書館職員
平成25年11月15日 (中央図書館 オープンスタジオ /総合教育棟A1教室)	就活生, 就活予備軍の皆さんへ: 日経テレコンの使い方 [就職支援室との共催]	紀伊國屋書店 担当者
平成26年 1月15,16,17日 (中央図書館 オープンスタジオ)	これさえ知ればレポート作成も怖くない: レポート作成基礎講座	図書館職員
平成26年 2月21日 (中央図書館 オープンスタジオ)	アクティブ・ラーニング基礎理解研修	NKS能力開発センター 担当者
随時 (各館)	ゼミ・学年単位でのオリエンテーション 平成25年度開催回数 中央図書館 5回	図書館職員

■ 授業の講師

* 図書館職員が講師を分担し、図書館利用に関する講義を行っている。

授業科目 (実施期間)	内 容	対象
共通科目「大学・社会生活論」 (平成25年4月8日～5月23日)	図書館の紹介及び利用方法について、1回講義を行う。	1年生(1,726名)
共通科目「情報処理基礎」 (平成25年5月13日～5月23日)	図書館を利用した学術情報の検索方法について、1回または2回に分けて講義及び実習を行う。	1年生(1,726名)
人間社会学域共通科目「大学・学問論」 (平成25年12月9日)	図書館の歴史について、1回講義を行う。	1年生(60名)
授業・ゼミ単位の講習会 (随時、各館)	授業やゼミなどの1コマを使って、学術情報の検索方法などの講義及び実習を行う。 平成25年度開催回数 中央図書館 5回、自然科学系図書館 1回 保健学類図書室 3回	-----

■ 出版物

名 称	内 容
附属図書館報こだま	180号(平成25年4月1日), 181号(平成25年7月31日), 182号(平成26年1月31日)を発行
附属図書館概要	2013年版(平成25年7月1日発行)
附属図書館ガイド(学内者用)	2013年版(平成25年4月1日発行)

■ その他の特記事項

日 時	内 容
平成25年 5月21日	学習支援相談所を開設(長期休業中を除く火曜日・木曜日 16時～18時)(中央図書館)
平成25年 5月31日	Facebookによる広報を開始
平成25年 5月～平成26年2月	国立女性教育会館図書パッケージ貸出サービス(中央図書館)
平成25年 10月	ラーニング・アドバイザー(LA)制度開始
平成25年 12月 3日	ひかり(金沢大学附属図書館メールサービス)を廃刊
平成26年 1月 7日	留学生用図書コーナー新設(自然科学系図書館)
平成26年 3月25日	「金沢大学附属図書館、金沢美術工芸大学附属図書館及び金沢市図書館における貸出カードの共通使用に関する覚書」締結

●ラーニング・アドバイザー(LA)制度

大学間連携共同教育推進事業「学都いしかわ・課題解決型グローバル人材育成システムの構築」の一環として、平成25年度後期から導入した。この制度は予習・復習等の授業時間外での学習を支援することにより、学生の主体的な学習を促進し、本来必要とされる学習時間を確保することを目的としている。LAは学士課程3年生以上で、教員の推薦があった学生が担当できる。

*平成25年度実績：利用科目数 15科目、LAの登録人数 34人

主な活動内容 レポート添削、ミニ講義、プレゼンテーション指導、リメディアル教育など

■ 図書館職員その他機関での貢献活動

開 催 日	名 称
平成25年9月23日～25日	山口大学共育ワークショップ2013〈運営助言〉
平成25年12月4日～12月5日	平成25年度目録システム地域講習会(雑誌コース・福井大学)〈講師補助〉
平成26年2月11日～2月13日	国立大学図書館協会教育学習支援検討会特別委員会事例報告会〈補助〉

図書館学生ボランティアとぼら Student Volunteer

附属図書館の利用促進を図るために、利用者へのサポートや各種イベントの企画を行う本学学生によるボランティアグループ。平成20年度から活動を開始した。学生用図書・ほんわか文庫の選書、推薦図書等の展示の企画・運営等の活動を行っている。

	人数
中央図書館	11



沿革 History

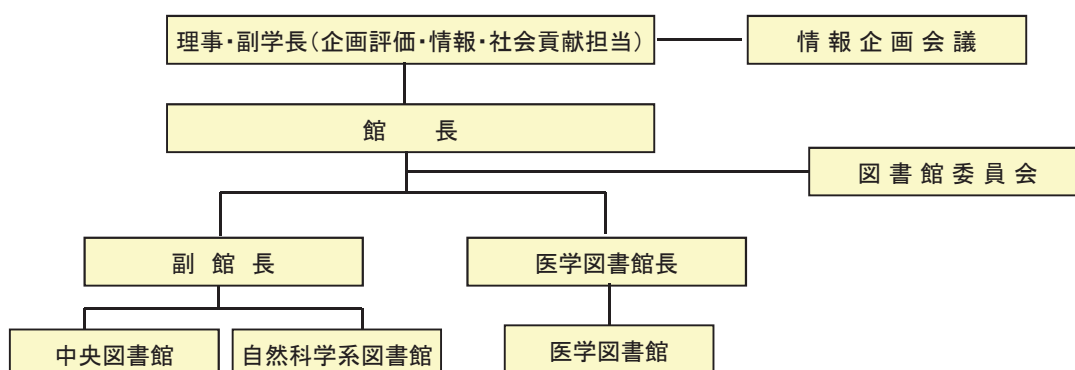
昭和24.	5	国立学校設置法の公布により、金沢大学が創設された。金沢医科大学附属図書館、第四高等学校、金沢工業専門学校、金沢高等師範学校、石川師範学校、石川青年師範学校及び金沢医科大学附属薬学専門部の各図書館を包括統合し、中央図書館、医学部分館、工学部分室、教育学部分室、理学部分室、法文学部分室、薬学部分室、金沢高師分室を設置した。中央図書館は暫定的に教養部内に置いた。
	25.	4 金沢城本丸に閲覧室及び事務室を新築し、三十間長屋を書庫とした中央図書館が開館した。 暁烏文庫が寄贈された。暁烏文庫委員会規程が制定された。
	27.	3 金沢高師廃止にともない、同分室を廃止した。
	35.	4 中央図書館司書係が目録係と閲覧係とに分離した。
	39	理学部の金沢城内移転にともない、理学部分室を城内に移転した。
	40.	3 金沢城二の丸に図書館棟が竣工し、8月から閲覧業務を開始した。
	44.	3 教養部分室を設置した。法文学部分室に第二整理係を新設した。同時に、中央図書館目録係を第一整理係に名称変更した。
	45.	12 閲覧室及び書庫の増築工事が竣工した。
	47.	10 工学部分室を工学部分館とした。
	50.	4 閲覧係から、参考係が分離した。
	59.	7 図書館専門員を配置した。
	60.	4 部課制を導入し、整理課及び閲覧課の2課体制とした。文・法・経済学部、教育学部、理学部、薬学部及び教養部の各分室を図書室とし、各図書室及び工学部分館配置職員は、組織上、中央図書館各係へ配置換えとした。第一整理係を和漢書目録係に、第二整理係を洋書目録係に名称変更した。総務係から受入係を分離した。学術情報係を新設した。
	8	文・法・経済学部図書室が中央図書館内に移転した。
	11	EC資料センター(現EU情報センター)が設置された。
	63.	4 課名を変更し、情報管理課及び情報サービス課とした。
平成元.	4	文・法・経済学部図書室の業務を統合し、洋書目録係は和漢書目録係と合併して目録係となった。雑誌係を新設し、学術情報係をシステム管理係に名称変更した。
	9	中央図書館の角間キャンパス移転が完了し、開館した。同時に、第一期総合移転期間中の経過措置として、旧中央図書館(丸の内図書館)も一部継続して開館することとなった。
	4.	4 情報管理課に図書館専門員を配置した。
	7	理学部の角間キャンパス移転にともない、理学部図書室の業務及び職員を統合した。
	8	旧中央図書館(丸の内図書館)を閉館した。
	9	教育学部の角間キャンパス移転にともない、教育学部図書室の業務及び職員を統合した。
	5.	9 教養部図書室が角間キャンパスに移転した。
	8.	4 教養部の改組にともない、教養部図書室の業務及び職員を統合した。
	9.	2 金沢市図書館の玉川、泉野両館と相互協力の覚書を締結した。
	10.	4 医療技術短期大学の医学部保健学科への改組にともない、同図書室の業務及び職員を医学部図書係に統合した。
	11.	4 事務組織の再編を行い、情報管理課に総務係、図書情報係、雑誌情報係、電子情報係の4係、情報サービス課に資料サービス係、参考調査係、相互利用係、工学部図書係の4係を置いた。
	12.	4 事務組織の一元化により、医学部図書係の職員を情報サービス課に統合した。
	14.	7 石川県公共図書館協議会と相互協力に関する協定を締結した。
	15.	4 情報管理課の係を、総務第一係、総務第二係、図書情報係、雑誌電子情報係に再編した。
	16.	3 薬学部の角間への移転にともない、自然科学研究科棟内に薬学部仮図書室を開室した。
	4	国立大学法人金沢大学発足にともない、事務組織を情報部に再編し、情報企画課に総務係、社会貢献係、図書情報係、雑誌情報係の4係、情報基盤整備課に情報化推進係、情報基盤システム係、事務情報システム係の3係、図書館サービス課に資料サービス係、参考調査係、相互利用係、医学情報サービス係、自然系情報サービス係の5係を配置した。
	17.	3 自然科学系図書館棟の竣工にともない、薬学部仮図書室を同棟内に移転した。
	4	自然科学系図書館を開館し、薬学部図書室を統合した。 工学部分館を廃止し、自然科学系図書館小立野分室を開設した。
	8	自然科学系図書館小立野分室を閉室した。
	18.	4 情報部を再編し、情報企画課に総務係、情報企画係、コンテンツ第一係、コンテンツ第二係を、情報サービス課に中央図書館係、相互利用係、医学部分館係、自然科学系図書館係を配置した。
	20.	4 学域学類制発足にともない、医学部分館係を医学系分館係に名称変更した。
	23.	4 情報企画課の係を、総務係、図書情報係、雑誌・電子情報係に再編した。
	10	医学図書館の増改築工事にともない、病院旧外来診療棟に仮医学図書館を開館した。
	25.	3 医学図書館をリニューアル開館した。
	26.	3 「金沢大学附属図書館、金沢美術工芸大学附属図書館及び金沢市図書館における貸出カードの共通使用に関する覚書」を締結した。
	26.	4 医学系分館係を医学図書館係に名称変更した。

組織と職員 Organization and the Staff

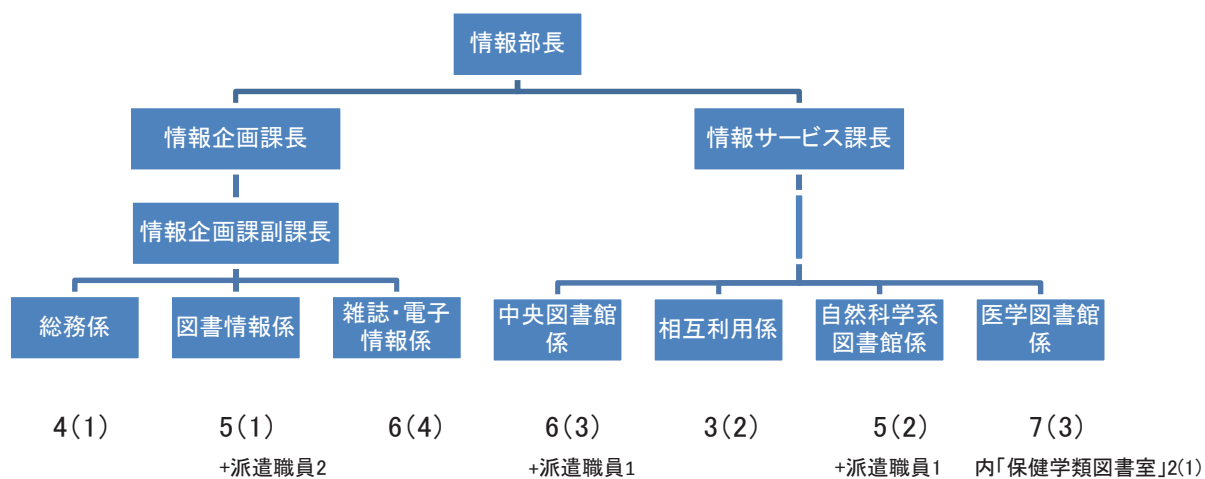
■ 館長

- ・ 附属図書館長 古畑 徹 (人間社会研究域・教授)
- ・ 附属図書館副館長 伊藤 秀一 (理工研究域・教授)
- ・ 附属図書館医学図書館長 尾崎 紀之 (医薬保健研究域・教授)

■ 運営組織図



■ 事務組織図



()内は非常勤職員の内数。平成26年5月1日現在

資料の収集と提供 Acquisition & Provide of Scholarly Information

1. 蔵書数 Library Holdings

	図 書 (冊)			雑 誌 (種)		
	和	洋	計	和	洋	計
中央図書館	860,897	326,946	1,187,843	12,310	4,431	16,741
自然科学系図書館	195,586	192,691	388,277	3,962	6,548	10,510
医学図書館	97,259	145,859	243,118	4,467	3,180	7,647
保健学類図書室	36,507	8,922	45,429	805	267	1,072
合計	1,190,249	674,418	1,864,667	21,544	14,426	35,970

平成26年3月31日現在

2. 図書年間受入冊数 Annual Acquisitions of Books

	購 入			寄 贈			その他			合 計		
	和	洋	計	和	洋	計	和	洋	計	和	洋	計
中央図書館	11,368	1,677	13,045	3,449	1,341	4,790	1,022	180	1,202	15,839	3,198	19,037
自然科学系図書館	3,392	1,021	4,413	252	93	345	168	243	411	3,812	1,357	5,169
医学図書館	1,051	162	1,213	133	33	166	470	526	996	1,654	721	2,375
保健学類図書室	807	69	876	387	1	388	142	49	191	1,336	119	1,455
合計	16,618	2,929	19,547	4,221	1,468	5,689	1,802	998	2,800	22,641	5,395	28,036

注)その他は製本雑誌。

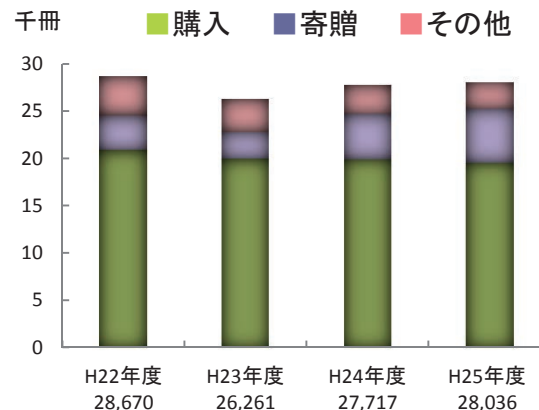
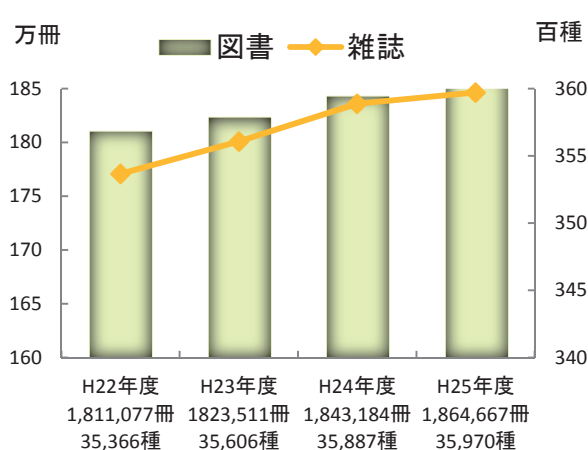
平成25年度実績

3. 雑誌受入タイトル数 Annual Acquisitions of Periodicals

	購 入			寄 贈			その他			合 計		
	和	洋	計	和	洋	計	和	洋	計	和	洋	計
中央図書館	582	324	906	2,584	150	2,734	10	4	14	3,176	478	3,654
自然科学系図書館	194	120	314	763	136	899	10	3	13	967	259	1,226
医学図書館	187	165	352	644	0	644	6	3	9	837	168	1,005
保健学類図書室	69	35	104	332	5	337	2	0	2	403	40	443
合計	1,032	644	1,676	4,323	291	4,614	28	10	38	5,383	945	6,328

注)その他は新聞(購入のみ)。

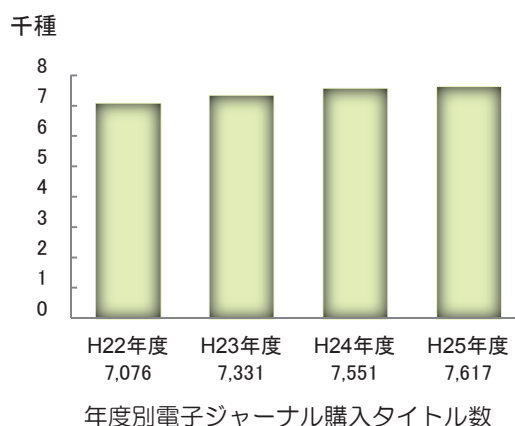
平成26年3月31日現在



4. 電子ジャーナル購入タイトル数 Annual Acquisitions of Periodicals

電子ジャーナル購入タイトル数

パッケージ名	タイトル数 (種)
Science Direct	2,230
Springer-Link	1,683
Wiley Online Library	1,379
メディカルオンライン	967
Cambridge Journals	319
Oxford Journals	255
JSTOR	109
PsycArticles	89
LWW Fixed 50	50
GeoScienceWorld	41
ACS	41
ASCE	34
その他	420
合計	7,617



平成26年3月31日現在

5. データベース Online Databases

名 称	名 称
医中誌WEB	MAGAZINE PLUS
聞蔵IIテキスト for Libraries	MathSciNet
ジャパンナレッジLib	PressDisplay
日経テレコン21	SciFinder
CINAHL	Scopus
CiNii	TKCローライブラリー・ロースクール
Econlit	UpToDate
Evidence Based Medicine Reviews	Web of Science
GeoRef	Westlaw International
JCR on Web	

平成26年3月31日現在

6. 視聴覚資料 Audio-visual Materials

所蔵タイトル数

(点)

	マイクロ フィルム	マイクロ フィッシュ	カセット テープ	ビデオ テープ	CD	LD	DVD	レコード	スライド*	CD-ROM	その他	合計
中央図書館	829	198	15	1,562	2,264	282	1,173	11	0	202	13	6,549
自然科学系図書館	0	0	1	170	19	14	420	0	0	86	2	712
医学図書館	0	0	2	191	0	5	237	0	11	49	34	529
保健学類図書室	0	0	0	43	4	0	173	0	103	10	0	333
合計	829	198	18	1,966	2,287	301	2,003	11	114	347	49	8,123

平成26年3月31日現在

視聴覚機器保有台数

(台)

	マイクロ リーダー	テープ レコーダ	ビデオ レコーダ	LD プレーヤ	ブルーレイ プレーヤ	DVD プレーヤ	レコード プレーヤ	映写機	スライド* プロジェクタ	プロジェクタ	拡大機	その他	合計
中央図書館	4	2	10	2	3	11	1	1	1	5	2	5	47
自然科学系図書館	0	0	11	0	1	12	0	0	0	2	1	0	27
医学図書館	0	0	0	0	2	2	0	0	0	4	1	0	9
保健学類図書室	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	1	0	4
合計	4	2	22	2	6	27	1	1	1	11	5	5	87

注)映像複合機は重複して数えた。その他はCD、ミニDV、MD、OHPプロジェクタ。

平成26年3月31日現在

7. 学術情報リポジトリ KURA

Kanazawa University Repository for Academic Resources

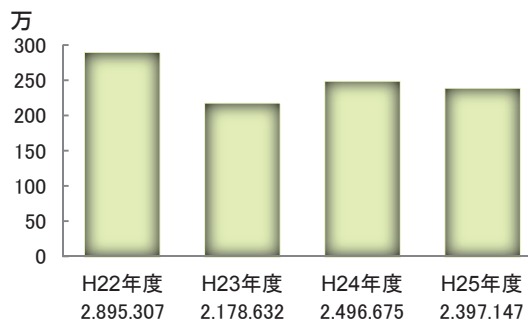
- 学術情報リポジトリKURAは、本学の教職員等が教育・研究活動の結果として生み出した学術成果を電子的に保存し、インターネット上で公開するシステムである。平成18年6月サービス開始。

資料種別登録件数 (件)

	合計
学術雑誌論文	5,912
学位論文	148
紀要論文	17,047
会議発表論文	1,034
会議発表用資料	218
図書	100
研究報告書	1,100
一般雑誌記事	1,027
その他	5,398
合計	31,984

平成26年3月31日現在

ダウンロード件数



年度別ダウンロード件数

8. 金沢大学Virtual Museum

Kanazawa University Virtual Museum

- 前身校から受け継いできた貴重資料の画像データをインターネットで公開するサービス「金沢大学所蔵貴重資料リポジトリ」を、平成24年度末に、資料館と協同で構築する「金沢大学Virtual Museum」に統合した。

登録データ件数 (件)

合計
2,365

*附属図書館及び資料館所蔵資料

平成26年3月31日現在

開館時間と開館状況 Library Hours and Days of Operation

1. 開館時間 Library Hours

	中央図書館	自然科学系図書館	医学図書館	保健学類図書室	
通常開館	平日	8:45-22:00	8:45-22:00	8:30-22:00	8:45-22:00
	土曜日	9:00-17:00	10:00-17:00	10:00-16:00	10:00-17:00
	日曜日	9:00-17:00	休館	休館	休室
休業期間	平日	8:45-17:00	8:45-17:00	8:30-22:00	8:45-17:00
	土曜日	休館	休館	10:00-16:00	休室
	日曜日	休館	休館	休館	休室

平成26年4月現在

2. 開館状況 Days of Operation per Year

	中央図書館			自然科学系図書館			医学図書館			保健学類図書室		
	平日	土曜	日曜	平日	土曜	日曜	平日	土曜	日曜	平日	土曜	日曜
開館総日数	238	36	45	238	33	6	238	47	21	233	30	1

(日)

注1)中央図書館の日曜日の数字は、5、7、11月の祝日開館の日数を含む。

平成25年度実績

注2)自然科学系図書館の日曜日の数字は、7月の祝日開館の日数を含む。

注3)医学図書館の平日の数字は12月の短縮開館、日曜日の数字は、2、7月の祝日開館の日数を含む。

注4)保健学類図書室の日曜日の数字は、2月の祝日開館の日数を含む。

入館者，館外貸出，複写サービス

Number of Visitors, Circulation and Photocopy Service

	入館者 (人)	1日平均 入館者数 (人)	館外貸出 (冊)				1人当たりの年間貸 出冊数 (冊)		複写サービス (件)			
			学生	教職員	学外者	合計	学生	教職員	学内者 私費	学外者 私費	学内者 校費	合計
中央図書館	434,498	1,362	66,698	6,163	3,625	76,486	6.3	2.3	1,534	687	281	2,502
自然科学系図書館	138,802	501	29,581	3,413	1,144	34,138	2.8	1.3	681	170	290	1,141
医学図書館	116,974	382	7,222	2,301	367	9,890	6.3	1.5	407	301	1,045	1,753
保健学類図書室	63,367	240	13,359	1,619	755	15,733	11.8	15.9	241	84	0	325
合計	753,641		116,860	13,496	5,891	136,247	9.0	3.2	2,863	1,242	1,616	5,721

平成25年度実績

注) 複写サービスは、図書館内に所蔵する資料の来館複写受付件数。

レファレンス・サービス Reference Services

	利用者別内訳 (人)				内容別内訳 (件)				
	学内者		学外者	合計	文献所 在調査	事項 調査	利用 指導	その他	合計
	学生	教職員							
合計	5,252	1,310	1,363	7,925	4,521	98	2,991	315	7,925

平成25年度実績

施設の利用状況 Use of Special Facilities

	AV室		グループスタジオA+B		マイクロ資料室		オープンスタジオ(予約利用)		ブックラウンジ(イベント利用)		合計	
	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人	回	人
中央図書館	292	4,158	1,021	6,790	36	37	80	818	24	925	1,453	12,728
	AVホール		演習室		グループ学習室		研究個室		貴重資料閲覧室		合計	
自然科学系図書館	290	5,811	351	2,593	565	1,756	1,024	1,053	0	0	2,230	11,213
	十全記念スタジオ		グループスタジオ		研究個室		オープンスタジオ(予約利用)		ブックラウンジ(イベント利用)		合計	
医学図書館	94	2,745	3,640	13,173	709	709	0	0	3	1,070	4,446	17,697

平成25年度実績

市民へのサービス Library Services for the Public

1. サービス内容 Service Contents

附属図書館では、広く学外にもサービスを提供している。

また、県内図書館と連携し、平成15年9月に県立図書館協力車を利用した資料の受け渡しサービスの開始、平成26年度に金沢市図書館及び金沢美術工芸大学附属図書館の利用券を当館の利用券として使うことができるカード共通使用化の開始など、利用者の便宜を図っている。

サービスの範囲 図書館内に所蔵している資料の閲覧，複写，貸出※

利用できる資料 中央図書館，自然科学系図書館，医学図書館及び保健学類図書室に所蔵する図書・雑誌等

※資料の貸出 北陸3県に在住，または石川県に通勤・通学する市民，本学の卒業生，本学の元職員に対して，窓口での貸出を行っている。

2. 学外利用者数 Number of Public Visitors

	(人)			
	学生	研究者	その他	合計
中央図書館	407	91	1,488	1,986
自然科学系図書館	71	57	558	686
医学図書館	57	18	321	396
保健学類図書室	78	5	130	213
合計	784	218	1,747	3,281

平成25年度実績

図書館間の相互協力 Interlibrary Loan Services

1. 現物貸借サービス Interlibrary Loan

(冊)

	国内				国外		合計	
	大学図書館		その他		貸出	借受	貸出	借受
	貸出	借受	貸出	借受				
合計	635	658	363	355	1	1	999	1,014

平成25年度実績

2. 文献複写サービス Photocopying

(件)

	国内				国外		合計	
	大学図書館		その他		受付	依頼	受付	依頼
	受付	依頼	受付	依頼				
合計	4,156	3,534	594	472	173	14	4,923	4,020

平成25年度実績

図書館経費 Library Expenditure

1. 資料費 Expenditure for Materials

(千円)

	学内経費		外部資金・寄付金その他		合計		
	図書館備付	研究室備付	図書館備付	研究室備付	図書館備付	研究室備付	計
中央図書館	222,076	39,802	441	24,439	222,517	64,241	286,758
自然科学系図書館	15,108	23,158	1,432	8,471	16,540	31,629	48,169
医学系分館	8,934	15,443	1,016	13,369	9,950	28,812	38,762
保健学類図書室	3,267	3,522	0	1,494	3,267	5,016	8,283
合計	249,385	81,925	2,889	47,773	252,274	129,698	381,972

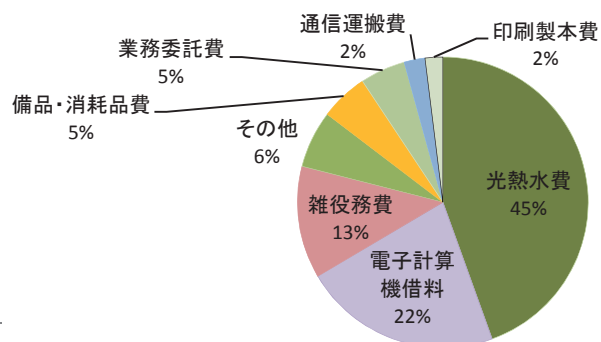
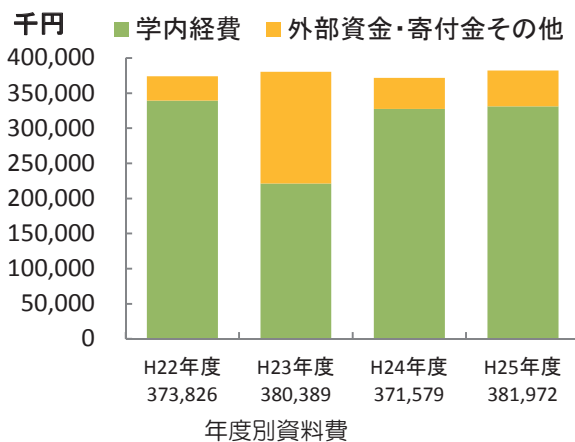
平成25年度実績

2. 運営費 Expenditure for Maintenance and Equipment

(千円)

	特別管理経費+図書館事業費	その他の経費	受託事業経費	合計
合計	52,614	15,579	0	68,193

平成25年度実績



特別管理経費+図書館事業費 費目別割合
52,614千円

施設 Facilities

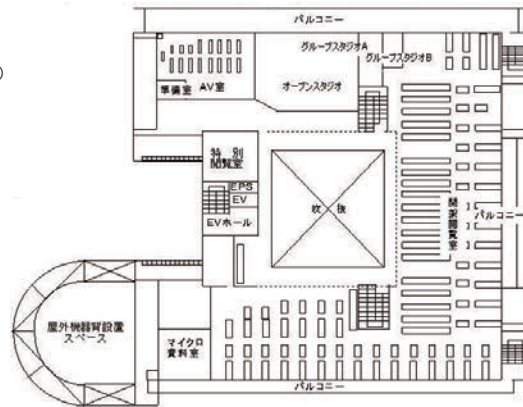
1. 中央図書館 Central Library

平成元年7月竣工
10,456㎡ 座席数1,038

3F 2,167㎡

開架図書、EU資料
ユネスコスクール・セクション（環境学コレクション）

施設 AV室
オープンスタジオ
グループスタジオA
グループスタジオB
マイクロ資料室
特別閲覧室



- EU(欧州連合) 情報センター

EUが作成する公式刊行物を提供する地域情報センターとして、昭和60年から設置されている。主な資料は、官報、委員会ドキュメント、調査報告書、統計などのEU公式刊行物である。

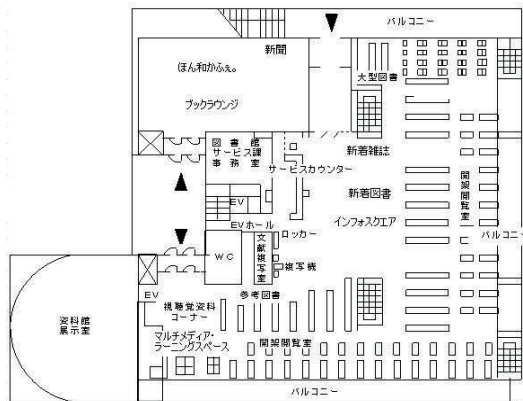
- ユネスコスクール・セクション（環境学コレクション）

環境学コレクション収集の一環として、平和や国際的な連携を実践するユネスコスクールやESD（Education for Sustainable Development 持続可能な社会づくりの担い手を育む教育）に関する報告書や事例集、図書などを配架。平成24年7月設置。

2F 2,760㎡

開架図書、参考図書、新着雑誌
新聞縮刷版(過去5年)、視聴覚資料

施設 サービスカウンター
ブックラウンジ
インフォスクエア
マルチメディア・ラーニングスペース



- マルチメディア・ラーニングスペース

CD、DVD等のメディアと視聴機器を設置している。Asia Satも視聴できる。

- 就職支援図書

学生の就職活動を支援するため、就職に役立つ図書約1,800冊を配架している。

- 教員おすすめ図書

教員から学生へ向けての読書案内コーナー。担当教員の紹介は、教員から教員へリレー形式で行われている。

- 留学生用図書

留学生の学習を支援するため、日本語学習や日本事情に関する図書を中心に約4,500冊を配架している。

- 北陸銀行文庫

本学と北陸銀行との間で交わされた「包括的連携協力協定に関する覚書」による連携事業の一つとして、北陸銀行から、学生のキャリア教育および就職活動支援に資する図書が寄贈されている。

■ラーニング・commons KULiC-α Learning Commons■

KULiC(Kanzawa University Library Commons)-αは、ラーニング・commonsと呼ばれる新しい形の学習支援スペースである。平成22年4月に開設した。

- コラボスタジオ(3階)
オープスタジオ, グループスタジオA・B
学習支援文庫



オープスタジオ



グループスタジオ A・B

- ブックラウンジ(2階)
カフェ(ほん和かふえ。), ギャラリーα, ほん和か文庫,
イベントスペース, 新聞(当月分), TV(CNN, BSなど)



ブックラウンジ

- インフォスクエア(2階)
PC, 北陸銀行文庫, とぼらによる選書コーナー,
新着図書, 新着雑誌

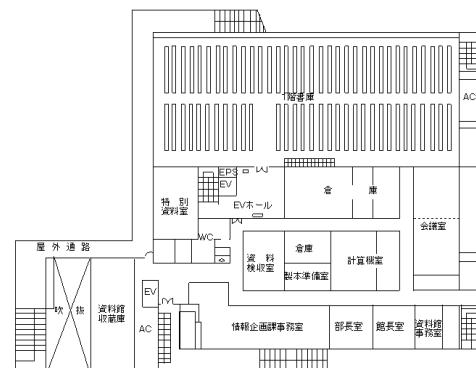


インフォスクエア

1F 2,608㎡

和書, 洋書
新聞(過去3カ月)
各種コレクション

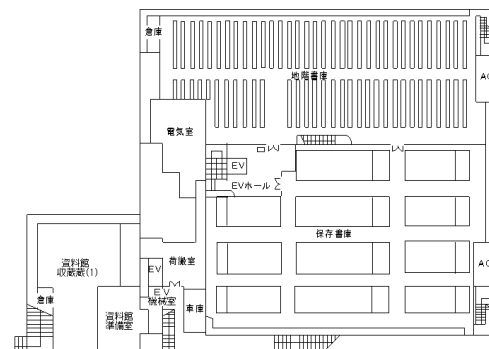
施設 特別資料室



BF 2,921㎡

地階書庫
和書, 洋書, 雑誌, 新聞縮刷版, 年鑑類
各種コレクション

保存書庫
雑誌
前身校蔵書(四高, 師範, 工専など)
各種コレクション
各種文庫



中央図書館 各種コレクション Collections

コレクション名
Annual Reports of the Major American Companies, 1891-1987. (米国大企業年次報告書集成) マイクロフィルム版
Archives Parlementaires, 1787-1860. (フランス革命期議会議事録) ※昭和57
Early English Manuscripts in Facsimile, 1951-1993. (初期英語写本複製版) ※平成6
Financial Times, 1888-1987. (フィナンシャル・タイムズ紙) マイクロフィルム版 ※昭和63
Hansard : Great Britain Parliamentary Debates, 1066-1981. (ハンサード英国議会議事録)
International Law. (国際法研究文献コレクション) マイクロフィルム版 ※平成2
National Reporter System. (米国判例大系)
Recueil Dalloz Sirey, 1788-1974. (ダロー・シレー判例集) ※昭和53
Stenographische Berichte über die Verhandlungen des Deutschen Reichstages, Bd. 200 (1904) - 460 (1942). (ドイツ帝国議会議事録)
United Nations Treaty Series, 1946-1976. (国際連合条約集) ※昭和60
Verhandlungen des Deutschen Bundestages, 1949-1980. (ドイツ連邦議会議事録) ※昭和57
West Annotated State Statutes, 1939-1980. (注釈付米国諸州法令集) ※昭和55
西洋古典文学コレクション(ギリシア文学・ラテン文学に関する原文テキスト, 注釈書, 研究書)
ピザンツ研究資料コレクション(アテネ大学故ニコラス・イコノミデス教授旧蔵書)
景印文淵閣四庫全書, 台北, 台湾商務印書館
正統道蔵, 台北, 芸文印書館
西藏大蔵経, 影印北京版
東寺百合文書, 京都府立総合資料館蔵, A4版引伸.
敦煌宝蔵, 台北, 新豊出版公司
百部叢書集成, 台北, 芸文印書館
本邦商業会議所資料, マイクロフィルム版 ※平成2
明治前期産業発達史資料, 明治文献刊行会

注)※印は大型コレクション/設置年度。

中央図書館 各種文庫 Special Collections

文庫名	内 容	数量(冊)
暁烏文庫	石川県白山市北安田町浄土真宗明達寺住職, 暁烏敏師旧蔵の寄贈図書。各方面に亘る膨大な蔵書であるが, このうち, 13,500冊が仏教関係図書である。	49,124
阿閉文庫	元金沢英和学校校長で, エスペラント語を広めたことでも知られる畜産家阿閉政太郎氏寄贈の蔵書。	245
井田文庫	教育者, 井田竹治氏の収集による浄瑠璃本のコレクション(享保9年~天保8年)で, 昭和25年12月, 本学に寄贈された。	111
浦井文庫	第四高等学校名誉教授, 浦井鏗一郎氏及び同教授記念事業会寄贈の図書。主として西洋史に関する文献が収められている。	487
金戸文庫	元県立中学校数学教諭, 金戸貞敬氏の寄贈による和算書のコレクション。	500
岸文庫	元第四高等学校教授, 元金沢大学講師, 岸重次氏の旧蔵にかかる英語, 英文学関係の寄贈図書。語学以外の資料は金沢市立図書館に寄贈。	1,001
駒井文庫	元第四高等学校教授, 駒井徳太郎氏寄贈の蔵書。加賀藩刊行の図書や, 郷土人の資料も備えているが, その中核をなすものは経書類である。	5,492
鈴木文庫	本学名誉教授, 鈴木直治氏寄贈の古代漢語に関する漢籍を中心としたコレクション。	5,075
北条文庫	元第四高等学校校長, 元学習院院長, 北条時敬氏寄贈の蔵書。江戸期の写本が主。	1,713
宮本文庫	元金沢大学助教授, 元滋賀大学学長で同大学・大阪市立大学名誉教授, 宮本憲一氏寄贈の資料。経済学, 財政学, 環境問題を中心とするコレクション。	7,562
用和堂文庫	旧加賀藩礼法指南役, 渡辺家寄贈の蔵書。礼法及び有職故実に関する資料。	919
和田文庫	元法文学部教授, 和田三良氏(専門: 経済学史)寄贈の蔵書。経済学及び法文系の図書が中心。	1,647

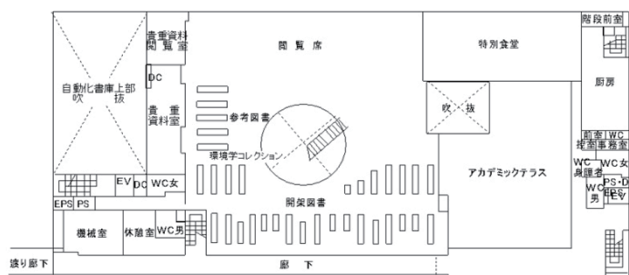
2. 自然科学系図書館 Natural Science and Technology Library

主に理工学域，医薬保健学域薬学類・創薬科学類，自然科学研究科，医薬保健学総合研究科の学生・教職員に対してサービスを行っている。

平成17年4月開館
6,513㎡ 座席数594

図書館棟は，福利厚生施設や各科共通の会議室から構成される複合施設となっている。

■ 平面図

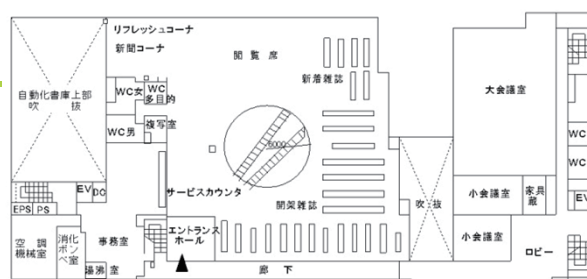


2F 1,137㎡
開架図書，参考図書，環境学コレクション

施設 貴重資料室

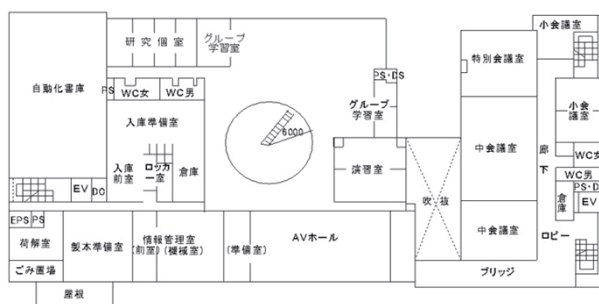
1F 2,046㎡
雑誌（最近10年），北陸銀行文庫

施設 サービスカウンター
自動化書庫納入口

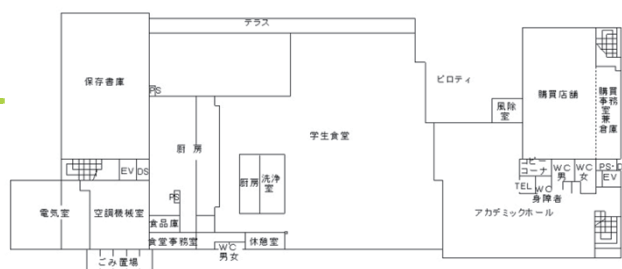


G1F 1,026㎡

施設 AVホール
演習室
グループ学習室
研究個室



G2F 2,304㎡
施設 資料保管庫



● 環境学コレクション

本学の“学士・修士一貫の環境教育”の基本資料とするため，平成22年度から収集を開始した。平成23年4月にはAVブースも併設し，約4,000点の資料を配置している。

● AEMB *自動化書庫に配置

Advances in Experimental Medicine and Biology.
(実験医学・生物学の進歩) 1986-1993.

● 就職支援図書

学生の就職活動を支援するため，就職に役立つ図書約500冊を配架している。

● 留学生用図書

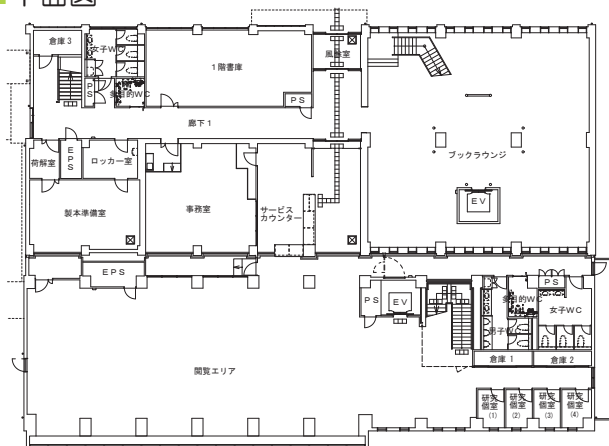
留学生の学習を支援するため，日本語学習や日本事情に関する図書を中心に約800冊を配架している。

3. 医学図書館 Medical Library

宝町・鶴間キャンパスにあり、主に医学類、医薬保健学総合研究科、附属病院の学生・教職員に対してサービスを行っている。

昭和45年6月開館
平成25年3月増改築
3,185㎡ 座席数343

■ 平面図



1F 1,190㎡

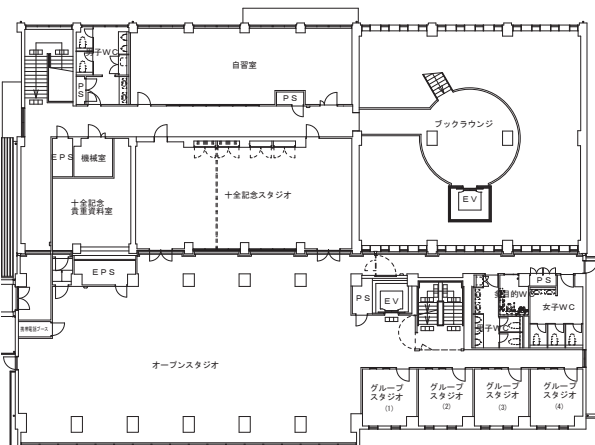
開架図書、参考図書、視聴覚資料、北陸銀行文庫

施設 サービスカウンター
ブックラウンジ
研究個室

2F 989㎡

新着雑誌

施設 オープンスタジオ
PC
十全記念スタジオ
十全記念貴重資料室
グループスタジオ
自習室



3F 503㎡

(現在書架未設置)

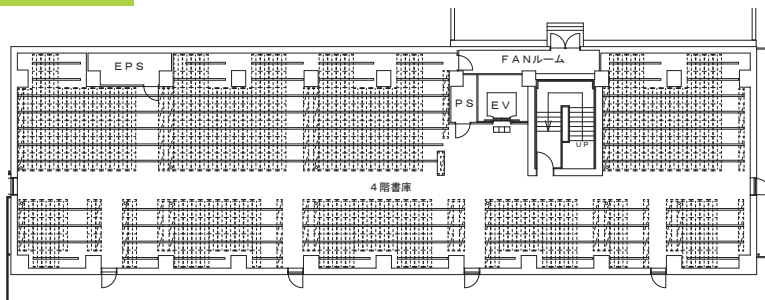
4F 503㎡

雑誌、別置図書

施設 書庫



1F 閲覧エリア



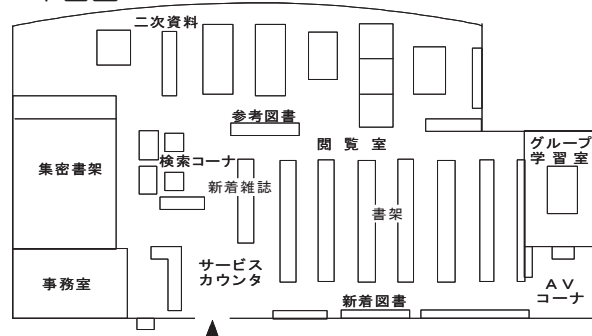
4. 医学図書館保健学類図書室 School of Health Science Library

宝町・鶴間キャンパスにあり、主に保健学類、医薬保健学総合研究科の学生・教職員に対してサービスを行っている。

平成12年4月移転開館
356㎡ 座席数58

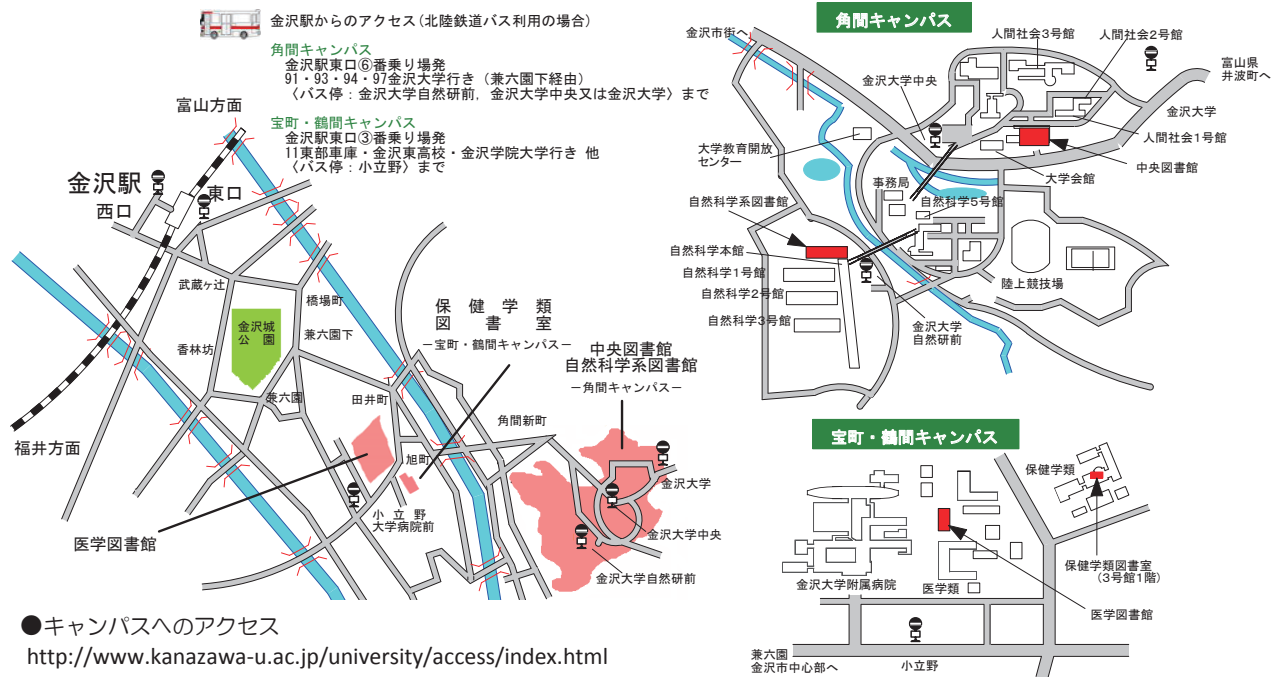


■平面図



3号館1F

アクセスマップ Access Map



連絡先 Contact List

	所在地	電話
中央図書館	〒920-1192 金沢市角間町	館長 (076) 264-5201
	FAX (076) 234-4050 (情報企画課)	情報部長 264-5202
	FAX (076) 264-5208 (情報サービス課)	情報企画課長 264-5203 情報サービス課長 264-5209
		副課長 264-5217
		総務係 264-5216 中央図書館係 264-5211
		図書情報係 264-5206 相互利用係 264-5212
	雑誌・電子情報係 264-5207	
自然科学系図書館	〒920-1192 金沢市角間町	自然科学系図書館係 (076) 264-6554 FAX (076) 264-6553
医学図書館	〒920-8640 金沢市宝町13番1号	(076) 265-2141 FAX (076) 234-4211
保健学類図書室	〒920-0942 金沢市小立野5丁目11番80号	医学図書館係 (076) 265-2518 FAX (076) 234-4355

金沢大学附属図書館概要 2014

平成26年7月1日発行

編集・発行 金沢大学附属図書館
〒920-1192 金沢市角間町
電話 (076) 264-5200
FAX (076) 234-4050

ホームページアドレス
<http://library.kanazawa-u.ac.jp/>

※この印刷物は再生紙を使用しています。

(表紙) 儀式風俗図絵 『無題(蚊帳つり)』

近世の加賀藩における1年間の行事や風俗について描いた絵図
巖 如春(いわお じょしゅん)筆
如春は大正から昭和期に活躍した

金沢大学附属図書館蔵(石川県女子師範学校旧蔵)

Kanazawa University Library : An Outline